

生活や症状に関する質問票

※ 外来の方は次回受診日に受付で提出してください

渡した日

(ID :) (氏名)

この用紙は、治療を受けられる皆様の療養生活をより良いものとするために、皆様に記入していただいています。症状や困りごとの状況に応じて医師や看護師、専門チームが関わらせていただきます。

① 気になっていること、心配していること、生活についての困りごとなどをご記入ください
(通院が辛い、薬が多いなど、どんなことでも)

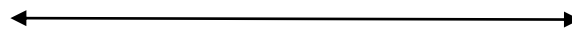
② からだの症状でつらいところはありますか？

いいえ はい (はいの方は以下にお答えください)

この1週間で、症状が一番強い時はどのくらいでしたか？ 数字に○をつけてください

数字の目安

0：全くない 2：少しだけある 4：軽度の症状があり少しつらい 6：中等度の症状がありつらい 8：強い症状があり、とてもつらい 10：耐えられないほどの症状がある



痛み(部位：)	0 ・ 2 ・ 4 ・ 6 ・ 8 ・ 10
しびれ	0 ・ 2 ・ 4 ・ 6 ・ 8 ・ 10
眠気(うとうとした感じ)	0 ・ 2 ・ 4 ・ 6 ・ 8 ・ 10
だるさ(疲れ)	0 ・ 2 ・ 4 ・ 6 ・ 8 ・ 10
息切れ(息苦しさ)	0 ・ 2 ・ 4 ・ 6 ・ 8 ・ 10
食欲不振	0 ・ 2 ・ 4 ・ 6 ・ 8 ・ 10
吐き気	0 ・ 2 ・ 4 ・ 6 ・ 8 ・ 10
その他身体症状()	0 ・ 2 ・ 4 ・ 6 ・ 8 ・ 10
気持ちのつらさ(ある方は質問③へ)	0 ・ 2 ・ 4 ・ 6 ・ 8 ・ 10

③ 気持ちのつらさについておうかがいします。どんなつらさですか？(仕事など、どんなことでも)

④ 専門スタッフへの相談を希望しますか？……する(本日中/後日でも可) / 今はしない

※ 速やかな対応ができない場合もあります。ご了承ください。

※ 「緩和ケア」の詳細は裏面をご参照ください

受け取った日

緩和ケアとは？



がんの全過程にわたり認められる身体や心のさまざまな苦痛を和らげ、患者さんやご家族にとって、できる限り自分らしい生活を送れるようにサポートする医療のことです。

<緩和ケアを受ける時期は？>

「緩和ケア＝終末期医療」ではありません。

病気のどの時期においても行われる医療であり、**がんと診断された早期から、本来の治療と並行して行われます。**病状の進行に伴い、徐々に緩和ケアの関与する度合いが増えていきます。

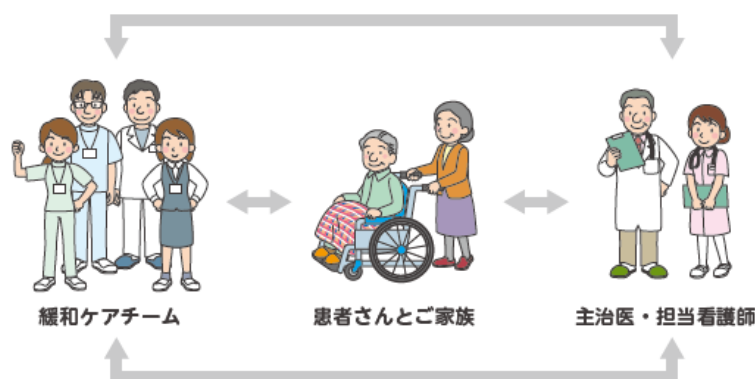
<緩和ケアを受ける方法は？>

緩和ケアは療養場所に関わらずどこでも受けることができます。

※詳しい情報を知りたい方は、主治医や看護師に伝えていただくか、
1 階 がん相談支援センター/緩和ケアセンターでお尋ねください。

<当院の緩和ケアチームについて>

当院では、医師・看護師・薬剤師・医療ソーシャルワーカー（MSW）・リハビリスタッフ・管理栄養士・公認心理師らでチームを作り、外来や入院で緩和ケアが必要な患者さんにご家族へ、主治医や看護師とともに支援を行っています。



緩和ケアチームでは、治療と並行して心身の苦痛を和らげ、

- ① できる限り日常生活の質を保つこと
- ② 心身ともに治療に対してしっかり向き合えることを目標に活動しています。

その他気になる点や、医療相談・看護相談については
1 階 がん相談支援センターまでお問い合わせください